

NCD術式番号	NCD術式名	手術件数
OV0008	リンパ管腫摘出術1. 長径3cm未満	30
OV0009	リンパ管腫摘出術2. 長径3cm以上	35
OA0109	ヘルニア手術 腹壁癒痕ヘルニア2. その他による	100
OQ0072	ヘルニア手術 腹直筋離開 臍ヘルニア	2607
OH0363	ヘルニア手術 腹直筋離開 臍帯ヘルニア	48
OQ0073	ヘルニア手術 鼠径ヘルニア1. 腹腔鏡による	4405
OQ0074	ヘルニア手術 鼠径ヘルニア2. その他による	17651
OQ0082	試験開腹術(診断、組織試験採取)	225
OQ0085	限局性腹腔膿瘍手術2. ダグラス窩膿瘍	47
OQ0086	限局性腹腔膿瘍手術3. 虫垂周囲膿瘍	200
OQ0087	限局性腹腔膿瘍手術4. その他のもの	44
OQ0088	急性汎発性腹膜炎手術 (腹腔内貯留膿汁の処置および排膿誘導術)	410
OA0111	腹腔ドレーン設置	52
OQ0094	大網、腸間膜および後腹膜腫瘍摘出術1. 腸切除を伴わないもの	57
OZ0008	後腹膜悪性腫瘍手術1. 摘出、単純	42
OQ0102	胃縫合術(穿孔、破裂、損傷)2. 開腹による	38
OQ0107	胃捻転症手術	20
OQ0155	胃瘻造設術1. 開腹による	479
OQ0156	胃瘻造設術2. 内視鏡下による	303
OQ0159	幽門形成術	362
OQ0160	腹腔鏡下幽門形成術	55
OQ0185	総胆管拡張症手術	216
OQ0202	先天性胆道閉鎖症手術	160
OQ0220	肝組織試験採取術(針穿刺による)	175
OQ0222	肝切除術1. 部分切除	72
OQ0223	肝切除術2. 1区域切除	39

NCD術式番号	NCD術式名	手術件数
OQ0224	肝切除術3. 2区域切除	41
OQ0246	生体部分肝移植術	150
OQ0289	脾摘出手術2. 開腹によるもの	43
OQ0294	腸管癒着症手術1. 腹腔鏡によるもの	63
OQ0295	腸管癒着症手術2. 開腹によるもの	296
OQ0297	腸重積症整復術2. 観血的	201
OQ0298	小腸切除術1. 腹腔鏡によるもの	59
OQ0299	小腸切除術2. 開腹によるもの	340
OQ0300	小腸腫瘍、小腸憩室摘出術	103
OQ0305	虫垂切除術1. 開腹による	6948
OQ0306	虫垂切除術2. 腹腔鏡による(簡単なもの)	3282
OQ0307	虫垂切除術3. 腹腔鏡による(複雑なもの)	1027
OQ0310	結腸切除術1. 小範囲切除(開腹による)	135
OQ0311	結腸切除術2. 小範囲切除(腹腔鏡による)	23
OQ0321	小腸または結腸悪性腫瘍手術1. 切除、単純	37
OQ0322	小腸または結腸悪性腫瘍手術2. 切除、広汎	34
OQ0329	腸瘻造設術、虫垂瘻造設術	194
OQ0329	腸瘻造設術、虫垂瘻造設術	194
OQ0332	人工肛門造設術	531
OQ0332	人工肛門造設術	531
OQ0335	腸閉鎖症手術1. 腸管切除を伴わないもの	200
OQ0336	腸閉鎖症手術2. 腸管切除を伴うもの	151
OQ0341	小腸瘻閉鎖術2. 腸管切除を伴うもの	100
OQ0344	人工肛門閉鎖術1. 腸管切除を伴わないもの	37
OQ0345	人工肛門閉鎖術2. 腸管切除を伴うもの	345
OQ0348	腸回転異常症手術	235

NCD術式番号	NCD術式名	手術件数
OQ0350	先天性巨大結腸症手術	146
OQ0352	内視鏡下先天性巨大結腸症手術	104
OQ0387	肛門周囲膿瘍切開術	139
OQ0390	痔瘻根治手術1. 単純なもの	147
OQ0391	痔瘻根治手術2. 複雑なもの	81
OQ0398	鎖肛手術1. 肛門膜状閉鎖切開術	47
OQ0399	鎖肛手術2. 会陰形成術	248
OQ0400	鎖肛手術3. 仙骨会陰式	140
OQ0401	鎖肛手術4. 腹会陰式または腹仙式形成術	31
OZ0013	仙尾部奇形腫手術1. 表在性	24
OZ0014	仙尾部奇形腫手術2. 骨盤腔内	35
OS0004	副腎腫瘍摘出術1. 開腹などによる	23
OS0009	副腎悪性腫瘍手術1. 切除、単純(褐色細胞腫を含む)	28
OS0025	腎組織試験採取術2. 切除による	25
OS0033	腎(尿管)悪性腫瘍手術1. 摘出、単純	33
OS0049	同種腎移植術	21
OS0157	包茎手術1. 背面切開術	186
OS0158	包茎手術2. 環状切除術	247
OS0173	停留精巣摘出術1. 開腹などによる	80
OS0174	停留精巣摘出術2. 腹腔鏡下による	57
OS0182	陰嚢水腫手術	440
OS0183	停留精巣固定術(その他のもの)	3242
OS0184	停留精巣固定術(腹腔内)	67
OS0185	腹腔鏡補助下腹腔内停留精巣陰嚢内固定術	64
OS0298	卵巣腫瘍摘出術1. 開腹による	118
OS0299	卵巣腫瘍摘出術2. 腹腔鏡下による	69

NCD術式番号	NCD術式名	手術件数
OS0301	子宮付属器腫瘍摘出術1. 開腹による	30
OS0302	子宮付属器腫瘍摘出術2. 腹腔鏡下による	26
OH0365	臍帯ヘルニア手術	101

表 4-A. 当該手術が行われたことの確認はできたが、事前に用意された手術台帳以外の診療録等の閲覧によって同定できた：他科の依頼で手術を行ったケース

	診療科のパターン	事例
例 1:	産婦人科から消化器外科への依頼	婦人科系の腫瘍で、消化器の臓器への転移や癒着等を起こしている場合
例 2:	他科から心臓・血管外科への依頼	シャント造設を行う場合

表 4-B. (1) 重複登録が生じていたケースの事例

1. 登録の進捗管理ができていなかったケース	
例 1:	単純なケアレスミスによる重複登録
例 2:	複数の医師で入力を分担しており、どの症例を登録するかのルールはおおよそ決まっているが、誤って重複登録してしまった
2. 院内管理コードの入力ルールによって生じているケース	
例 1	複数の担当者で入力を行っており、院内管理コードの入力ルールが徹底されていない
例 2	院内管理コードで、最初に「0」をいくつかつけている場合と、つけていない場合を混同している (院内管理コードが「0001234」、「1234」の2パターンで症例が登録されているが、生年月日・性別・手術日等は全て同一情報で、カルテ等の情報を考慮しても、同一症例の重複登録であることが確認できる)
例 3	院内管理コードの入力ルールが途中で変更になっているが、変更になったことが周知徹底されていない

表 4-B. (2) 重複登録の可能性を示唆する状況

事例 1	ある特定の手術日に行われた手術件数について、手術台帳に記載されている件数よりも NCD 登録症例のほうが多い。
事例 2	NCD 登録症例で、同じ院内管理コードで同じ手術日のものが 2 件以上登録されている。 (ただし、同じ日に複数回の手術が行われている場合には、重複登録ではなく再手術の可能性があるため、診療録等もあわせて確認が必要となる)
事例 3	NCD 登録症例で、院内管理コードは異なるが、性別・生年月日・手術日・術者・術式・入院日などの情報が全て一致する症例がある。

表 4-D. 手術台帳に記載されていたが、NCD に登録されていない場合の事例

1. 夜間の緊急手術の場合など	
具体例	・虫垂炎に対する虫垂切除術
2. 比較的難易度の低い手術	
具体例	・創傷処理 ・中心静脈栄養カテーテルの設置

表 5. 照合が困難となる事例

	事例	状況	対応策
事例 1	手術台帳に記載されてある手術症例に、NCD 施設診療科以外も含まれており、かつ、NCD 施設診療科に該当する症例かどうか判別可能な情報が乏しい場合	実際に病院で標榜されている診療科が他科との混合病棟で複数の医局から成り立っていた。NCD に参加している施設診療科はそのうちの 1 つであり、かつ、手術台帳にはどの医局かがわかるような情報が記載されていなかった。	手術台帳に記載されているが NCD に登録されていない症例は、一度、登録漏れの候補として別紙に手術日・術式の情報転記した。そのうえで、今回照合の対象となっている NCD 施設診療科で受け持った症例かどうかの判別を、担当医師とのディスカッション等を通じて行った。
事例 2	手術台帳に名前しか記載がなく、手術台帳に院内管理コードと対応可能な情報がなかった場合	手術台帳との照合に関し、事前に医療機関との調整が不十分だったため、準備された手術台帳に名前しか記載されていないケースがあった。	院内の電子カルテへの閲覧が許可されたため、電子カルテから名前を検索し診療の患者 ID を特定し、院内管理コードの付与ルールに従って照合を行う、という方法を採用した。
事例 3	紙の手術台帳で、かつ、手術日順に記載されていない場合	手術台帳の多くは手術日順に記載されているが、紙の手術台帳で稀に、記載漏れ等で別の日に追記されているケースがあった。照合するのに多少時間を要する傾向がみられた。	照合結果の記録用紙に印刷する院内管理コードを手術日順にすることで、照合漏れの症例を最小限にするよう努めた。

表 6. 登録漏れが起こりやすい／起こりにくい事例の傾向

	事例
登録漏れが起こりやすいケース	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の医師で入力を分担しており、どの症例を誰が入力するか担当は決まっているが、症例登録状況の進捗管理が習慣的に行われておらず、入力担当者が曖昧になっている
登録漏れが起こりにくいケース	<ul style="list-style-type: none"> ・データマネージャーが、入力以外にも、症例登録の進捗管理を行っている。 ・複数の医師で入力を行っているが、診療科長が入力担当症例を明確に決定し、担当が徹底されている。 ・入力を1名のみで担当している

表 7. 各入力項目の一致割合

照合項目	N	照合が可能 だった件数	照合が可能 だった割合	一致 件数	一致 割合
生年月日	453	452	99.8%	436	96.5%
性別	453	444	98.0%	441	99.3%
入院日	453	450	99.3%	453	95.4%
手術日	453	449	99.1%	444	98.9%
術者	453	446	98.4%	438	98.2%
退院日*	254	252	99.2%	250	99.2%
退院時転帰*	254	254	100%	253	99.6%
退院時転帰・死亡日*	254	254	100%	253	99.6%

*退院日、退院時転帰、退院時転帰・死亡日は、サブスペシャリティの項目であるため、Nが他の外科共通項目とは異なる。

表 8 行政データを利用する場合の手順および注意点

	プロセス	詳細
1	対象データの入手	<ul style="list-style-type: none"> ・分析対象となるデータを入手する。 ※利用手順 <ol style="list-style-type: none"> 1. 厚生労働省の全国地方厚生（支）局の情報公開請求の窓口へ、開示請求を行う。 ※地方厚生（支）局：北海道厚生局，東北構成局，関東信越厚生局，東海北陸厚生局，近畿厚生局，中国四国厚生局，四国厚生支局，九州厚生支局 2. 各地方厚生（支）局が管轄する都道府県の行政データを入手する。 3. 各地方厚生（支）局のデータを統合する。 4. 当該プロジェクトの医療機関別データと統合する。 ※注意点 <ul style="list-style-type: none"> ・入手データの媒体や費用は，地方厚生（支）局によって異なる。 ・当該プロジェクトのデータと行政データの統合時に使用する連結の主キーについて，次の点に注意する。 <ul style="list-style-type: none"> －保険医療機関コードは変更される場合がある（例：医療機関の統廃合） 問題点：当該プロジェクトで保険医療機関コードを入手した時期が，行政へ開示請求行った時期とのタイムラグが生じるほど，保健医療機関コードでの連結ができない。 －医療機関名が同一でも異なる医療機関の場合がある。この場合，所在地情報も含めた確認が必要となる。
2	行政データとプロジェクトデータの紐付けの検討	<ul style="list-style-type: none"> ・行政データのデータ単位は医療機関であるため、紐付けの主キーとなるのは医療機関情報となる。 ・紐付けが可能な情報として、以下が考えられる。 <ul style="list-style-type: none"> - 医療機関名 - 都道府県+保険医療機関コード - 保険医療機関コード - 医療機関の所在地 ・ただし、以下に注意が必要である。 <ul style="list-style-type: none"> - 医療機関名が同一であっても、異なる医療機関の場合がある。（その場合には、所在地の確認も必要） - 保険医療機関コードは変更になる場合がある。（例：医療機関の統廃合）
3	行政データとプロジェクトデータの統合および統合結果の吟味による、分析対象となる医療機関の決定	<ul style="list-style-type: none"> ・行政データとプロジェクトデータを統合する主キーとなる変数、及び、紐付けるためのロジックを決定する。 （例）① 都道府県+保険医療機関コードで統合する。 ② ①で統合できなかった医療機関のうち、医療機関名が一致するものを抽出する。そして、所在地が同一の場合、または同一でない場合でも統廃合等の経緯が確認できたものは、同一医療機関として統合する。 ③ ①・②のいずれにも該当しない医療機関は、当該プロジェクトの非参加施設とする。 ④ 当該プロジェクトには参加しているが、行政データにデータが提出されていない医療機関は、行政データ未提出施設とする。

	プロセス	詳細
4	分析対象手術の決定	<ul style="list-style-type: none"> 行政データの手術の定義を確認し、当該プロジェクトで該当すると思われる手術を抽出し、対応表を作成する。行政データの手術の定義が不明瞭なものについては、厚労省へ問い合わせる等、定義の違いによる誤差が最小限となるよう検討する。
5	行政データとプロジェクトデータの比較および結果の吟味	<ul style="list-style-type: none"> 行政データに対して当該プロジェクトでどの程度手術件数をカバーしているか、施設数、手術件数・登録割合を算出する。また、行政データと当該プロジェクトの手術件数の差分に対し、要約統計量を用いた差分の程度・施設ごとのばらつき等を検討する。 「行政データはあるが、当該プロジェクトに参加していない施設」、「行政データはないが、当該プロジェクトに参加している施設」について、それぞれ施設数、手術件数・登録割合を算出する。また該当施設の特徴（施設の特徴や手術件数）や該当手術の特徴等から、行政データまたは当該プロジェクトのいずれかにしか登録されない系統的な傾向がないか、検討する。

National Clinical Database Case Report Form: 外科専門医共通項目

院内管理コード		各施設診療科で決めて入力する。半角英字と半角数字の両方を使用可能。
登録の拒否申請	<input type="radio"/> あり	登録拒否の申し出があった場合は「あり」を記載する。
患者生年月日	西暦 _____ 年 ____ 月 ____ 日	日付までの正しい情報が必要。
患者性別	<input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性	
入院日	西暦 _____ 年 ____ 月 ____ 日 <input type="radio"/> 外来手術	入力施設における入院・退院の定義に応じて、入力する。
救急搬送	<input type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	救急車による搬送で入院したか。予定入院等による転院時に救急車で搬送されてきた場合も、搬送「あり」とする。また、救急車は公的機関のものだけでなく、医療機関自院用の救急車も含む。
救急搬送時の郵便番号または患者居住地の郵便番号	郵便番号(7桁) 〒 _____ <input type="radio"/> 特定不能または国外 (所在地情報) _____	・救急搬送が[なし]の場合:患者居住地の郵便番号とする。 ・救急搬送が[あり]の場合:救急車の要請があった搬送元の住所とする。医療機関から救急搬送されてきた場合、その医療機関で加療されている場合は、その医療機関の郵便番号を記入する。 ・「特定不能または国外」の場合は、所在地に関する情報を記載する。
入院時診断	入院時診断をICD10コード(3桁まで)で記載 診断1 _____ 診断2 _____ 診断3 _____ 診断4 _____ 診断5 _____ 診断6 _____ 診断7 _____ 診断8 _____	入院した時の診断名を記載する。入院後に新たに疾患が発生した場合は、術後診断の欄に記載する。
診断名補足		
緊急手術	<input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい	手術をしなければ患者の生命予後や身体機能に著しい影響を及ぼすと判断され、手術実施決定後、即日(24時間以内)に行われた手術。医師の決定をもって手術実施の決定とする。
手術日	西暦 _____ 年 ____ 月 ____ 日	
術式1	コード 術式	手術を途中で断念した場合は、そこまでの術式を入力する。「試験開腹術」など。
	術式1 _____ <input type="checkbox"/> 内視鏡手術 <input type="checkbox"/> 外傷手術 術者名 術者 _____ 助手1 _____ 助手2 _____ 助手3 _____ 助手4 _____ 助手5 _____ 助手6 _____ 助手7 _____ 助手8 _____	
術式2	コード 術式	<input type="checkbox"/> 内視鏡手術 <input type="checkbox"/> 外傷手術
	術式2 _____ 術者名 (術式1の術者チームと異なる場合に記載) 術者名 術者 _____ 助手1 _____ 助手2 _____ 助手3 _____ 助手4 _____ 助手5 _____ 助手6 _____ 助手7 _____ 助手8 _____	
術式3 (※術式4以降は別紙に記載)	コード 術式	<input type="checkbox"/> 内視鏡手術 <input type="checkbox"/> 外傷手術
	術式3 _____ 術者名 (術式1の術者チームと異なる場合に記載) 術者名 術者 _____ 助手1 _____ 助手2 _____ 助手3 _____ 助手4 _____ 助手5 _____ 助手6 _____ 助手7 _____ 助手8 _____	
同時に行われた領域の異なる手術術式 (※術式4以降は別紙に記載)	(「あり」の場合は、以下に記載) コード 術式 術式1 _____ 術式2 _____ 術式3 _____	同時に行われた領域の異なる手術が行われた場合に記載。この場合は、別の症例レコードとして、異なる領域の術者が登録。
麻酔科医の関与	<input type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	麻酔科医による麻酔が行われたか。麻酔科医とは、麻酔科に専従している医師(その施設で麻酔担当医として認定されている方)であり、専門医資格の有無は問わない。
術後診断 (※診断5以降は別紙に記載)	術後診断が入院時診断と異なる場合に、ICD10コード(3桁まで)を以下に記載 診断1 _____ 診断2 _____ 診断3 _____ 診断4 _____	

参考 手術手技一覧対応表（到達目標3）

（2013年1月現在）

到達目標3に該当する主な手術手技と、それに対応するNCDの術式は以下のとおりである。NCDに登録された“NCD_術式名”は、外科専門医制度では“日本外科学会_術式名”に読み替えて利活用される。

①消化管および腹部内臓

a. 食道

JSS_術式名	NCD_術式番号	NCD_術式名
食道切除術（切除のみ）	NQ0567	頸部食道癌手術
	NQ0573	頸部食道悪性切除術（消化管再建を伴う）（頸部、腹部の操作）
	NQ0574	頸部食道悪性切除術（消化管再建を伴う）（頸部、胸部、腹部の操作）
	OQ0034	食道悪性腫瘍切除術（切除のみ）（頸部食道）
	OQ0035	食道悪性腫瘍切除術（切除のみ）（胸部食道）
	OQ0036	食道悪性腫瘍切除術（切除のみ）（腹部食道）
	SQ0046	非開胸食道抜去術（抜去のみ）
食道切除再建術	NQ0568	胸腔・腹腔シャントバルブ設置術
	NQ0574	頸部食道悪性切除術（消化管再建を伴う）（頸部、胸部、腹部の操作）
	NQ0575	頸部食道悪性切除術（消化管再建のみを施行）（耳鼻科・頭頸科との合同）
	OQ0027	食道切除再建術（頸部・胸部・腹部の操作）
	OQ0028	食道切除再建術（胸部・腹部の操作）
	OQ0029	食道切除再建術（腹部の操作）
	OQ0039	食道悪性腫瘍切断術（消化管再建を併う）（頸部、胸部、腹部の操作）（血管吻合を伴わない）
	OQ0040	食道悪性腫瘍切断術（消化管再建を併う）（頸部、胸部、腹部の操作）（血管吻合を伴うもの）
	OQ0041	食道悪性腫瘍切断術（消化管再建を併う）（胸部、腹部の操作）
	OQ0042	食道悪性腫瘍切断術（消化管再建を併う）（腹部の操作）
	OQ0043	食道悪性腫瘍切除術（消化管再建を併う）（頸部、胸部、腹部の操作）（血管吻合を伴わない）（胸腔鏡下）
	OQ0044	食道悪性腫瘍切断術（消化管再建を併う）（頸部、胸部、腹部の操作）（血管吻合を伴うもの）（胸腔鏡下）
OQ0045	食道悪性腫瘍切断術（消化管再建を併う）（胸部、腹部の操作）（血管吻合を伴わない）（胸腔鏡下）	
食道良性腫瘍摘出術	NQ0476	食道良性腫瘍摘出術（腹腔鏡下）
	NQ0477	食道良性腫瘍摘出術（縦隔鏡下）
	OQ0026	食道良性腫瘍摘出術（胸腔鏡下）
	OQ0031	食道良性腫瘍摘出術（開胸・開腹）
食道裂孔ヘルニア手術	NQ0485	食道裂孔ヘルニア手術（経胸）
	NQ0486	食道裂孔ヘルニア手術（経腹）
	OQ0069	食道裂孔ヘルニア手術（胸腹合併）
	OQ0070	食道裂孔ヘルニア手術（腹腔鏡下）
食道縫合術（穿孔・損傷）	OQ0003	食道縫合術（穿孔または損傷）（頸部）
	OQ0004	食道縫合術（穿孔または損傷）（開胸）
	OQ0005	食道縫合術（穿孔または損傷）（開腹）
	OQ0050	食道瘻閉鎖術
食道憩室切除術	OQ0023	食道憩室切除術（胸腔鏡下）
	OQ0024	食道憩室切除術（頸部）
	OQ0025	食道憩室切除術（開胸）
食道異物摘出術	OQ0018	食道異物摘出術（頸部）
	OQ0019	食道異物摘出術（開胸）
	OQ0020	食道異物摘出術（開腹）
食道再建術（二次的）	NQ0575	頸部食道悪性切除術（消化管再建のみを施行）（耳鼻科・頭頸科との合同）
	OQ0055	食道切除後二次的再建術（皮弁形成）

JSS_術式名	NCD_術式番号	NCD_術式名
食道再建術（二次的）	OQ0056	食道切除後二次的再建術（消化管利用）（血管吻合を伴わない）
	OQ0057	食道切除後二次的再建術（消化管利用）（血管吻合を伴う）
食道バイパス術	OQ0048	食道再建・食道空置バイパス作成術
食道瘻造設	OQ0049	食道瘻造設術
食道噴門形成術（アカラシア手術を含む）	OQ0052	食道噴門形成術（腹腔鏡下）
	OQ0053	食道噴門形成術（腹部・胸部）
	OQ0054	特発性食道拡張症手術
	OQ0162	噴門形成術（開腹）
	OQ0163	噴門形成術（腹腔鏡下）
食道気管支瘻手術	OQ0051	食道気管支瘻手術
食道周囲膿瘍ドレナージ（胸部）	OQ0006	食道周囲膿瘍切開誘導術（開胸）
	OQ0007	食道周囲膿瘍切開誘導術（胸骨切開）
	NQ0472	食道周囲膿瘍切開誘導術（頸部）

b. 胃・十二指腸

胃切除術（胃部分切除を含む）	OQ0123	胃切除術（悪性以外）
胃全摘術（噴門側胃切除を含む）	OQ0127	胃全摘術（良性）
	OQ0128	噴門側胃切除術（良性）
	OQ0136	胃悪性腫瘍手術（単純全摘）
	OQ0138	胃悪性腫瘍手術（広汎全摘・有茎腸管移植術を伴う）
	OQ0141	胃悪性腫瘍手術（全摘・腹腔鏡下）
胃切除術（郭清を伴うもの：胃部分切除を含む）	OQ0134	胃悪性腫瘍手術（単純切除）
	OQ0135	胃悪性腫瘍手術（広汎切除）
胃全摘術（噴門側胃切除を含む：郭清を伴うもの）	OQ0137	胃悪性腫瘍手術（広汎全摘・有茎腸管移植術を伴わない）
胃瘻造設・閉鎖術	OQ0155	胃瘻造設術（開腹）
	OQ0158	胃瘻閉鎖術（開腹）
胃（十二指腸）穿孔・破裂の修復	OQ0100	大網充填術または被覆術（胃十二指腸潰瘍穿孔）
	OQ0101	胃縫合術（穿孔または破裂または損傷）（腹腔鏡下）
	OQ0102	胃縫合術（穿孔または破裂または損傷）（開腹）
胃切開・縫合術	NQ0494	胃切開術（診断）
	NQ0495	胃切開術（異物摘出）
胃空腸吻合術	NQ0502	重症肥満に対する胃バイパス術（開腹）
	NQ0503	重症肥満に対する胃バイパス術（腹腔鏡下）
	OQ0152	胃腸吻合術
幽門形成術	NQ0576	肥厚性幽門狭窄症手術
	OQ0159	幽門形成術（開腹）
胃・十二指腸ポリープ切除術	NQ0500	胃ポリープ切除術（開腹）
	NQ0501	十二指腸ポリープ切除術（開腹）
胃十二指腸憩室手術	NQ0492	胃憩室反転埋没縫合術
	NQ0493	十二指腸憩室反転埋没縫合術
	NQ0496	胃憩室切除術
	NQ0497	十二指腸憩室切除術
胃捻転症に対する手術	OQ0105	胃吊上げ固定術（胃下垂症手術）
	OQ0107	胃捻転症手術
幹迷走神経切離術	OQ0143	食道下部迷走神経切断術（幹迷切）（腹腔鏡下）
	OQ0144	食道下部迷走神経切断術（幹迷切）（単独）
	OQ0145	食道下部迷走神経切断術（幹迷切）（ドレナージを併施）
選択的迷走神経切離術	OQ0147	食道下部迷走神経選択的切断術（単独）
	OQ0148	食道下部迷走神経選択的切断術（ドレナージを併施）
	OQ0150	食道下部迷走神経選択的切断術（腹腔鏡下）

c. 小腸・虫垂・結腸

腸切開・縫合術	NQ0536	腸切開術（診断）
---------	--------	----------

JSS_術式名	NCD_術式番号	NCD_術式名
腸切開・縫合術	NQ0537	腸切開術（異物除去）
	NQ0538	腸切開術（腸組織試験採取）
	OQ0292	破裂腸管縫合術
	OQ0328	腸吻合術
	OQ0334	腸狭窄切開縫合術
	OQ0359	直腸異物除去術（開腹）
	OQ0361	直腸全層組織試験採取術
	OQ0375	直腸狭窄形成術
小腸部分切除術	OQ0298	小腸切除術（腹腔鏡下）
	OQ0299	小腸切除術（開腹）
	OQ0091	腸間膜損傷手術（腸管切除を伴う）（簡単）
	OQ0092	腸間膜損傷手術（腸管切除を伴う）（複雑）
	OQ0097	臍腸管癒着手術（腸管切除を伴う）
小腸憩室切除術	NQ0539	小腸腫瘍摘出術
	NQ0540	小腸憩室摘出術
癒着剥離術	OQ0294	腸管癒着症手術（腹腔鏡下）
	OQ0295	腸管癒着症手術（開腹）
腸閉塞手術（腸管切除なし）	OQ0335	腸膜様閉鎖症手術（腸管切除なし）
腸閉塞手術（腸管切除を伴う）	OQ0336	腸膜様閉鎖症手術（腸管切除を伴う）
	OQ0337	腸膜様閉鎖症手術（2カ所以上）
腸重積整復術	OQ0297	腸重積症整復術（観血的）
小腸悪性腫瘍手術	NQ0547	小腸切除術（悪性腫瘍）（単純切除）
	NQ0548	結腸切除術（悪性腫瘍）（単純切除）
	NQ0549	小腸切除術（悪性腫瘍）（広汎切除）
	NQ0550	結腸切除術（悪性腫瘍）（広汎切除）
	OQ0325	小腸切除術（悪性腫瘍）（腹腔鏡下）
小腸瘻造設・閉鎖術	OQ0340	小腸瘻閉鎖術（腸管切除なし）
	OQ0341	小腸瘻閉鎖術（腸管切除を伴う）
小腸結腸瘻閉鎖（腸管切除を伴う）	OQ0340	小腸瘻閉鎖術（腸管切除なし）
	OQ0341	小腸瘻閉鎖術（腸管切除を伴う）
	OQ0342	結腸瘻閉鎖術（腸管切除なし）
	OQ0343	結腸瘻閉鎖術（腸管切除を伴う）
腸回転異常症手術	OQ0348	腸回転異常症手術
	OQ0349	腸回転異常症手術（腹腔鏡下）
虫垂切除術	OQ0305	虫垂切除術（開腹）
	OQ0306	虫垂切除術（簡単）（腹腔鏡下）
	OQ0307	虫垂切除術（複雑）（腹腔鏡下）
	OQ0308	虫垂切除術兼移動盲腸固定術
	OQ0309	虫垂切除術兼盲腸皺壁形成術
結腸ポリープ切除術	OQ0316	大腸ポリープ切除術（開腹）
結腸腫瘍摘出術	NQ0543	大腸腫瘍摘出術
	NQ0544	大腸憩室摘出術
結腸部分切除術（S状結腸を含む）	OQ0310	結腸切除術（小範囲切除）（開腹）
	OQ0311	結腸切除術（小範囲切除）（腹腔鏡下）
	OQ0326	結腸切除術（腹腔鏡下）
結腸半側切除術	OQ0312	結腸切除術（結腸半側切除）
	OQ0323	結腸切除術（悪性腫瘍）（腹腔鏡下）
	OQ0326	結腸切除術（腹腔鏡下）
結腸全切除術	NQ0541	結腸切除術（亜全摘）
	NQ0542	結腸切除術（全切除）
	OQ0314	大腸全切除術（腹腔鏡下）
	OQ0323	結腸切除術（悪性腫瘍）（腹腔鏡下）
	OQ0326	結腸切除術（腹腔鏡下）

JSS_術式名	NCD_術式番号	NCD_術式名
大腸全摘回腸(囊)肛門(管)吻合術	NQ0468	大腸全摘回腸肛門(管)吻合術
巨大結腸症に対する手術	NQ0553	先天性巨大結腸症手術
	NQ0554	先天性巨大結腸症手術(Martin手術)
人工肛門造設	OQ0332	人工肛門造設術
人工肛門閉鎖	OQ0344	人工肛門閉鎖術(腸管切除なし)
	OQ0345	人工肛門閉鎖術(腸管切除を伴う)
人工肛門修正	OQ0353	人工肛門修整術(開腹)
	OQ0354	人工肛門修整術(開腹以外)

d. 直腸・肛門

直腸高位前方切除術	OQ0366	直腸悪性腫瘍手術(単純切除)
	OQ0367	直腸悪性腫瘍手術(広汎切除)(高位)
	OQ0371	直腸切除術
直腸低位前方切除術	NQ0589	腹腔鏡下低位前方切除術(早期直腸癌)
	OQ0368	直腸悪性腫瘍手術(広汎切除)(低位)
	OQ0369	超低位直腸前方切除術(経肛門的結腸囊肛門吻合)
直腸切断術	NQ0469	直腸切断術(開腹)
	OQ0365	直腸腫瘍摘出術(ポリープを含む)(経腹経肛合併)
	OQ0370	直腸悪性腫瘍手術(広汎切断)
	OQ0373	直腸切断術(腹腔鏡下)
	OQ0374	骨盤内臓全摘術(ポリープを含む)(経腹経肛合併)
経肛門的直腸腫瘍摘出術	NQ0562	肛門良性腫瘍切除術
	OQ0362	直腸腫瘍摘出術(ポリープを含む)(経肛門)
	OQ0389	直腸腫瘍摘出術(ポリープを含む)(経肛門的管腔内)
骨盤内臓全摘術	OQ0374	骨盤内臓全摘術
直腸周囲膿瘍切開術	OQ0358	直腸周囲膿瘍切開術
直腸脱手術(腹会陰式)	OQ0377	直腸脱手術(直腸挙上固定術)
	OQ0378	直腸脱手術(腸切除を含む)(腹会陰式)
	OQ0379	直腸脱手術(腹腔鏡下)
直腸脱手術(経肛門的)	OQ0376	直腸脱手術(経肛門)
肛門悪性腫瘍切除(単純)	OQ0366	直腸悪性腫瘍手術(単純切除)
	OQ0393	肛門悪性腫瘍手術(単純切除)
肛門悪性腫瘍切除(広汎)	OQ0394	肛門悪性腫瘍手術(広汎切除)
	OQ0395	肛門拡張術(内括約筋切断)(観血的)
	OQ0396	肛門括約筋形成術(瘢痕切除または縫縮)
肛門括約筋形成術(組織置換による)	OQ0397	肛門括約筋形成術(組織置換)
	OQ0403	肛門形成術(肛門狭窄形成術)
	OQ0404	肛門形成術(直腸粘膜脱形成術)
痔核根治術	NQ0560	痔核(脱肛を含む)(根治手術)
	NQ0561	痔核手術(脱肛を含む)(PPH)
痔瘻根治術	NQ0562	肛門良性腫瘍切除術
	OQ0390	痔瘻根治手術(単純)
肛門膿瘍切開	OQ0387	肛門周囲膿瘍切開術
肛門ポリープ切除術	NQ0564	肛門尖圭コンジローム切除術

e. 肝臓・胆道・膵臓

肝外側区域切除	NQ0510	肝亜区域切除術
	NQ0511	肝外側区域切除術
	NQ0512	肝切除術(1区域切除)(外側区域切除をのぞく)
	OQ0229	肝切除術(亜区域・区域切除)(腹腔鏡下)
肝切除(外側区域を除く区域以上)	NQ0510	肝亜区域切除術
	NQ0511	肝外側区域切除術
	NQ0512	肝切除術(1区域切除)(外側区域切除をのぞく)
	OQ0224	肝切除術(2区域切除)

JSS_術式名	NCD_術式番号	NCD_術式名
肝切除（外側区域を除く区域以上）	OQ0225	肝切除術（3区域切除）
	OQ0226	肝切除術（血行再建を併う）
	OQ0229	肝切除術（亜区域・区域切除）（腹腔鏡下）
	OQ0232	胆管悪性腫瘍切除術（肝切除を併う）
肝部分切除	NQ0584	肝尾状葉切除術
	OQ0222	肝切除術（部分切除）
	OQ0228	肝切除術（部分切除）（腹腔鏡下）
肝嚢胞切開・縫縮・内瘻術	NQ0507	肝嚢胞縫縮術
	OQ0218	肝嚢胞内瘻造設術
	OQ0219	肝内結石摘出術
肝嚢胞摘出術	NQ0509	肝膿瘍摘出術
肝膿瘍ドレナージ術	OQ0214	肝膿瘍ドレナージ術（経腹腔）
	OQ0216	肝嚢胞切開術（腹腔鏡下）
肝縫合術	OQ0212	肝縫合術
	OQ0213	肝損傷面の被覆術
肝管消化管吻合術	OQ0195	胆嚢一消化管吻合術
	OQ0196	総胆管一消化管吻合術
	OQ0227	肝内胆管（肝管）消化管吻合術
食道胃静脈瘤に対する直達手術	OQ0058	食道壁静脈瘤結紮術
	OQ0059	食道離断術（食道静脈瘤手術）（脾摘を併う）
	OQ0165	胃横断術（静脈瘤手術）
食道胃静脈瘤に対するシャント手術	OT0147	血管移植術またはバイパス移植術・その他の静脈
胆嚢切開結石摘出術	OQ0176	胆嚢切開結石摘出術（チューブ留置なし）（開腹）
	OQ0177	胆嚢切開結石摘出術（チューブ留置を含む）（開腹）
胆嚢摘出術（良性）	OQ0181	胆嚢摘出術（腹腔鏡下）
	OQ0182	胆嚢摘出術（開腹）
胆嚢外瘻術	OQ0198	胆嚢外瘻造設術
	OQ0201	胆管外瘻造設術
胆嚢消化管吻合術	OQ0195	胆嚢一消化管吻合術
胆管切開術	OQ0172	胆管切開術
	OQ0178	胆管切開結石摘出術（腹腔鏡下）
	OQ0184	胆管切開術兼胆管形成術
胆管切開結石摘出術	OQ0179	胆嚢経胆管結石摘出術（開腹）
	OQ0180	胆嚢経胆管結石摘出術（腹腔鏡下）
胆管切除術	OQ0183	胆管形成術
	OQ0184	胆管切開術兼胆管形成術
胆道再建術	OQ0208	胆管空腸間置術
胆管形成術	OQ0183	胆管形成術
胆道バイパス術	OQ0195	胆嚢一消化管吻合術
	OQ0196	総胆管一消化管吻合術
十二指腸乳頭形成術	OQ0168	十二指腸乳頭拡張術（開腹）
	OQ0169	十二指腸乳頭形成術（開腹）
内胆汁瘻閉鎖術	OQ0207	内胆汁瘻閉鎖術
外胆汁瘻閉鎖術	OQ0206	外胆汁瘻閉鎖術
胆嚢悪性腫瘍手術	NQ0504	胆嚢悪性腫瘍手術（肝床切除を併う）
	NQ0505	胆嚢悪性腫瘍手術（亜区域 4a+5 以上の肝切除を併う）
	OQ0188	胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢に限局）
	OQ0190	胆嚢悪性腫瘍手術（臍頭十二指腸切除を併う）
	OQ0191	胆嚢悪性腫瘍手術（肝切除と臍頭十二指腸切除を併う）
	OQ0192	胆管悪性腫瘍手術
	OQ0231	胆管悪性腫瘍切除術（リンパ節郭清を併う）
	OQ0232	胆管悪性腫瘍切除術（肝切除を併う）
OQ0233	肝門部胆管癌切除術（血行再建を併う）	

JSS_術式名	NCD_術式番号	NCD_術式名
胆嚢悪性腫瘍手術	OQ0234	肝門部胆管癌切除術（血行再建なし）
胆管悪性腫瘍手術	OQ0192	胆管悪性腫瘍手術
胆道閉鎖症手術	OQ0202	先天性胆道閉鎖症手術
胆道拡張症手術	OQ0185	総胆管拡張症手術
膵頭十二指腸切除術	NQ0580	膵頭十二指腸切除術（動脈・門脈同時再建を伴う）
	OQ0269	膵頭十二指腸切除術
	OQ0271	膵頭十二指腸切除術（周辺臓器の合併切除を伴う）
	OQ0272	膵頭十二指腸切除術（動脈もしくは門脈再建を伴う）
	OT0154	膵全摘術（動脈もしくは門脈再建を伴う）
膵全摘術	NQ0572	膵全摘術（動脈もしくは門脈同時再建を伴う）
	OQ0275	膵全摘術（血行再建なし）
	OT0154	膵全摘出（動脈もしくは門脈再建を伴う）
膵体尾部切除	OQ0261	膵体尾部切除術（脾摘を伴う）
	OQ0262	膵体尾部切除術（脾温存）
	OQ0263	膵体尾部切除術（リンパ節・神経叢郭清を伴う）
	OQ0264	膵体尾部切除術（周辺臓器の合併切除を伴う）
	OQ0265	膵体尾部切除術（血行再建を伴う）
	OQ0266	膵体尾部切除術（脾摘を伴う）（腹腔鏡下）
	OQ0267	膵体尾部切除術（脾温存）（腹腔鏡下）
膵部分切除	NQ0586	腹側膵切除術
	OQ0258	膵腫瘍摘出術
膵腫瘍核出術	OQ0258	膵腫瘍摘出術
膵縫合術	OQ0252	膵縫合術
膵管空腸吻合術	NQ0587	膵ベーカー手術
	OQ0277	膵管空腸吻合術
膵管口形成術	OQ0169	十二指腸乳頭形成術（開腹）
膵石症に対する手術	OQ0256	膵結石手術（膵切開）
	OQ0257	膵結石手術（経十二指腸乳頭）
膵嚢胞外瘻術	NQ0529	膵嚢胞外瘻造設術（開腹）
	NQ0530	膵嚢胞外瘻造設術（腹腔鏡下）
膵嚢胞消化管吻合術	NQ0523	膵嚢胞胃吻合術（開腹）
	NQ0524	膵嚢胞胃吻合術（腹腔鏡下）
	NQ0525	膵嚢胞胃吻合術（内視鏡下）
	NQ0526	膵嚢胞腸吻合術（開腹）
	NQ0527	膵嚢胞腸吻合術（腹腔鏡下）
	NQ0528	膵嚢胞腸吻合術（内視鏡下）
急性膵炎手術	OQ0253	急性膵炎手術
	OQ0273	膵壊死部切除術
膵頭神経叢切除術	OQ0255	膵頭神経叢切断術
膵腫瘍摘出術	OQ0258	膵腫瘍摘出術
膵瘻閉鎖術	OQ0281	膵瘻閉鎖術

f. 脾臓

脾摘術	OQ0288	脾摘出術（腹腔鏡下）
	OQ0289	脾摘出術（開腹）
	OQ0290	脾摘出術（食道静脈瘤を伴う）
脾縫合術	OQ0286	脾縫合術
脾部分切除術	OQ0287	脾部分切除術

g. 腹腔・腹膜・後腹膜

鼠径ヘルニア	OQ0073	ヘルニア手術（腹腔鏡下）・鼠径ヘルニア
	OQ0074	ヘルニア手術（直視下）・鼠径ヘルニア
内ヘルニア手術	NQ0487	ヘルニア手術・閉鎖孔ヘルニア
	NQ0488	ヘルニア手術・坐骨ヘルニア
	NQ0489	ヘルニア手術・会陰ヘルニア

JSS_術式名	NCD_術式番号	NCD_術式名
内ヘルニア手術	OQ0079	ヘルニア手術・内ヘルニア
腹壁ヘルニア手術	NA0177	ヘルニア手術・白線ヘルニア
	OQ0136	胃悪性腫瘍手術（単純全摘）
	OA0108	ヘルニア手術（腹腔鏡下）・腹壁癒痕ヘルニア
	OA0109	ヘルニア手術（直視下）・腹壁癒痕ヘルニア
限局性腹腔膿瘍手術	OQ0084	限局性腹腔膿瘍手術・横隔膜下膿瘍
	OQ0085	限局性腹腔膿瘍手術・ダグラス窩膿瘍
	OQ0086	限局性腹腔膿瘍手術・虫垂周囲膿瘍
	OQ0087	限局性腹腔膿瘍手術・その他のもの
試験開腹術	OQ0082	試験開腹術（診断，組織試験採取）
急性汎発性腹膜炎手術	OQ0088	急性汎発性腹膜炎手術（腹腔内貯留膿汁処置および排膿誘導）
横隔膜縫合術	NQ0481	横隔膜縫合術（経胸）
	NQ0482	横隔膜縫合術（経腹）
	NQ0483	横隔膜縫合術（胸腔鏡下）
	NQ0484	横隔膜縫合術（腹腔鏡下）
	OQ0065	横隔膜縫合術（胸腹合併）
後腹膜腫瘍手術	OZ0008	後腹膜悪性腫瘍手術（単純摘出）
	OZ0009	後腹膜悪性腫瘍手術（広汎摘出）
	SZ0010	後腹膜腫瘍切除術（腹腔鏡下）
腹壁・腸間膜・大網腫瘍切除	OQ0094	大網と腸間膜および後腹膜腫瘍摘出術（腸切除を伴わない）
	OQ0095	大網と腸間膜および後腹膜腫瘍摘出術（腸切除を伴う）
横隔膜裂孔ヘルニア手術	NQ0471	横隔膜裂孔ヘルニア手術
	NQ0485	食道裂孔ヘルニア手術（経胸）
	NQ0486	食道裂孔ヘルニア手術（経腹）
	OQ0069	食道裂孔ヘルニア手術（胸腹合併）
	OQ0070	食道裂孔ヘルニア手術（腹腔鏡下）

h. 臓器移植

小腸移植ドナー手術	NQ0581	移植用小腸バックテーブル手術（生体ドナー）
	NQ0582	移植用小腸バックテーブル手術（脳死ドナー）
	SQ0301	移植用部分小腸採取術（生体ドナー）
	SQ0303	移植用小腸採取術（脳死ドナー）
小腸移植レシピエント手術	SQ0302	生体小腸部分移植術
	SQ0304	同種死体小腸移植術
肝臓移植ドナー手術	OQ0241	移植用部分肝採取術（生体）（左外側区域切除術）
	OQ0242	移植用部分肝採取術（生体）（左葉切除術）
	OQ0243	移植用部分肝採取術（生体）（左葉・尾状葉切除術）
	OQ0244	移植用部分肝採取術（生体）（右葉切除術）
	OQ0245	移植用部分肝採取術（生体）（拡大右後区域切除術）
	OQ0248	移植用肝採取術（脳死ドナー）
肝臓移植レシピエント手術	NQ0517	生体部分肝移植術
	NQ0518	移植用肝臓バックテーブル手術（生体ドナー）
	NQ0519	同種死体肝臓移植術
	NQ0520	移植用肝臓バックテーブル手術（脳死ドナー）
膵臓移植ドナー手術	NQ0531	ドナー用膵採取術（生体）
	NQ0532	移植用膵臓バックテーブル手術（生体ドナー）
	NQ0533	移植用膵臓バックテーブル手術（死体ドナー）
膵臓移植レシピエント手術	NQ0534	生体膵臓移植術
	NQ0535	同種死体膵臓移植術
腎臓移植ドナー手術	NS0333	移植用腎採取術（死体）
	OS0048	移植用腎採取術（腹腔鏡下）
腎臓移植レシピエント手術	OS0049	同種腎移植術

i. その他の消化器および腹部内臓手術

JSS_術式名	NCD_術式番号	NCD_術式名
その他の消化器および腹部内臓手術	NQ0462	ドナー用臍採取術 (死体)
	NQ0464	ventral pancreatectomy
	NQ0465	下臍頭切除
	NQ0467	左上腹部内臓全摘術
	NQ0469	直腸切断術 (開腹)
	NQ0470	Hartmann 手術
	NQ0490	胸水濾過濃縮再静注術
	NQ0491	腹水濾過濃縮再静注術
	NQ0502	重症肥満に対する胃バイパス術 (開腹)
	NQ0503	重症肥満に対する胃バイパス術 (腹腔鏡下)
	NQ0513	肝悪性腫瘍マイクロ波凝固術 (開腹)
	NQ0514	肝悪性腫瘍マイクロ波凝固術 (経皮的)
	NQ0515	肝悪性腫瘍ラジオ波凝固術 (開腹)
	NQ0516	肝悪性腫瘍ラジオ波凝固術 (経皮的)
	NQ0521	膵頭十二指腸切除術 (リンパ節・神経叢郭清を伴う)
	NQ0522	十二指腸温存膵頭切除術
	NQ0557	痔核 (脱肛を含む) (結紮術)
	NQ0558	痔核 (脱肛を含む) (焼灼術)
	NQ0559	痔核 (脱肛を含む) (血栓摘出術)
	NQ0565	開胸止血術
	NQ0566	開腹止血術
	NQ0568	胸腔・腹腔シャントバルブ設置術
	NQ0581	移植用小腸バックテーブル手術 (生体ドナー)
	NQ0582	移植用小腸バックテーブル手術 (脳死ドナー)
	OQ0010	食道狭窄拡張術 (高周波メス)
	OQ0011	食道狭窄拡張術 (レーザー)
	OQ0012	食道狭窄拡張術 (マイクロ波)
	OQ0013	食道内プロステーシス留置術
	OQ0014	体外代用食道装着術
	OQ0016	食道異物摘出術 (マグネットカテーテル)
	OQ0021	食道異物摘出術 (バルーン)
	OQ0022	食道組織試験採取術
	OQ0038	食道悪性腫瘍レーザー焼灼術
	OQ0060	食道冷却術 (食道静脈瘤)
	OQ0067	後胸骨ヘルニア手術
	OQ0071	腹壁瘻手術 (腹腔に通ずる)
	OQ0075	ヘルニア手術 (腹腔鏡下)・大腿ヘルニア
	OQ0076	ヘルニア手術 (直視下)・大腿ヘルニア
	OQ0077	ヘルニア手術・腰ヘルニア
	OQ0083	腫瘍試験切除術 (鏡視下)
	OQ0089	汎発性腹膜炎手術 (腹腔鏡下)
	OQ0096	膵腸管瘻手術 (腸管切除を伴わない)
	OQ0097	膵腸管瘻手術 (腸管切除を伴う)
OQ0099	胃血管結紮術 (急性胃出血手術)	
OQ0105	胃吊上げ固定術 (胃下垂症手術)	
OQ0106	十二指腸固定術	
OQ0113	胃内異物摘出術 (マグネットカテーテル)	
OQ0121	胃局所切除術 (開腹)	
OQ0122	胃局所切除術 (腹腔鏡下)	
OQ0124	胃縮小術	
OQ0129	上部消化管吻合部狭窄拡張術 (機械拡張)	
OQ0130	上部消化管吻合部狭窄拡張術 (高周波)	

JSS_術式名	NCD_術式番号	NCD_術式名
その他の消化器および腹部 内臓手術	OQ0131	上部消化管吻合部狭窄拡張術（レーザー）
	OQ0132	上部消化管吻合部狭窄拡張術（マイクロ波）
	OQ0136	胃悪性腫瘍手術（単純全摘）
	OQ0137	胃悪性腫瘍手術（広汎全摘・有茎腸管移植術を伴わない）
	OQ0138	胃悪性腫瘍手術（広汎全摘・有茎腸管移植術を伴う）
	OQ0139	食道腸吻合（空腸嚢移植術）
	OQ0140	胃悪性腫瘍手術（切除）（腹腔鏡下）
	OQ0141	胃悪性腫瘍手術（全摘）（腹腔鏡下）
	OQ0142	胃悪性腫瘍レーザー焼灼術
	OQ0145	食道下部迷走神経切断術（幹迷切）（ドレナージを併施）
	OQ0146	食道下部迷走神経切断術（幹迷切）（胃切除術を併施）
	OQ0148	食道下部迷走神経選択的切断術（ドレナージを併施）
	OQ0149	食道下部迷走神経選択的切断術（胃切除術を併施）
	OQ0151	胃上部血行遮断術
	OQ0153	十二指腸空腸吻合術
	OQ0161	胃ステント留置術
	OQ0162	噴門形成術（開腹）
	OQ0163	噴門形成術（腹腔鏡下）
	OQ0165	胃横断術（静脈瘤手術）
	OQ0168	十二指腸乳頭拡張術（開腹）
	OQ0170	十二指腸乳頭切除術
	OQ0171	膵頭温存十二指腸切除術
	OQ0180	胆嚢経胆管結石摘出術（腹腔鏡下）
	OQ0190	胆嚢悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除を伴う）
	OQ0194	体外衝撃波胆石破碎術
	OQ0211	肝タンポナーデ法
	OQ0213	肝損傷面の被覆術
	OQ0220	肝組織試験採取術（針穿刺）
	OQ0230	肝外胆道切除術（胆嚢胆道切除・胆道再建）
	OQ0231	胆管悪性腫瘍切除術（リンパ節郭清を伴う）
	OQ0232	胆管悪性腫瘍切除術（肝切除を伴う）
	OQ0233	肝門部胆管癌切除術（血行再建を伴う）
	OQ0234	肝門部胆管癌切除術（血行再建なし）
	OQ0236	肝内胆管外瘻造設術（開腹）
	OQ0237	肝肺固着術
	OQ0249	肝膵同時切除術
	OQ0251	膵管結紮術
	OQ0254	膵酵素阻害剤・抗生物質持続動注療法
	OQ0273	膵壊死部切除術
	OQ0274	膵中央切除術
	OQ0280	膵管外瘻造設術
	OQ0291	腸穿刺術
	OQ0296	腸重積症整復術（非観血的）
	OQ0308	虫垂切除術兼移動盲腸固定術
	OQ0309	虫垂切除術兼盲腸皺壁形成術
	OQ0323	結腸切除術（悪性腫瘍）（腹腔鏡下）
	OQ0326	結腸切除術（腹腔鏡下）
	OQ0328	腸吻合術
	OQ0331	結腸瘻造設術（逆流防止弁付加）
	OQ0333	腹壁外腸管前置術
	OQ0334	腸狭窄部切開縫合術
	OQ0346	人工肛門閉鎖術（ハルトマン手術後）
	OQ0347	盲腸縫縮術
	OQ0355	小腸・結腸・直腸のステント留置術

JSS_術式名	NCD_術式番号	NCD_術式名
その他の消化器および腹部 内臓手術	OQ0359	直腸異物除去術（開腹）
	OQ0361	直腸全層組織試験採取術
	OQ0363	直腸腫瘍摘出術（ポリープを含む）（経括約筋）
	OQ0364	直腸腫瘍摘出術（ポリープを含む）（経仙骨）
	OQ0365	直腸腫瘍摘出術（ポリープを含む）（経腹経肛合併）
	OQ0366	直腸悪性腫瘍手術（単純切除）
	OQ0369	超低位直腸前方切除術（経肛門の結腸囊肛門吻合）
	OQ0375	直腸狭窄形成術
	OQ0377	直腸脱手術（直腸挙上固定術）
	OQ0381	直腸結腸誘導カテーテル留置術
	OQ0382	痔核手術（硬化療法）
	OQ0383	内痔核手術（四段階注射法）
	OQ0386	裂肛または肛門潰瘍根治手術
	OQ0389	直腸腫瘍摘出術（ポリープを含む）（経肛門的管腔内）
	OQ0395	肛門拡張術（内括約筋切断）（観血的）
	OQ0396	肛門括約筋形成術（癒痕切除または縫縮）
	OQ0402	鎖肛手術（腹腔鏡下）
	OQ0403	肛門形成術（肛門狭窄形成術）
	OQ0404	肛門形成術（直腸粘膜脱形成術）
	OQ0405	毛巣囊または毛巣瘻手術
	OQ0406	腹部外傷における出血性ショックに対するダメージコントロール手術
	OT0154	脾全摘術（動脈もしくは門脈再建を伴う）
	SQ0046	非開胸食道抜去術（抜去のみ）
	SQ0047	非開胸食道抜去術（消化管再建を併う）
	SQ0126	スリーブ状胃切除術（腹腔鏡下）
	NQ0569	腹腔内持続注入用埋込型カテーテル設置術
	NQ0571	審査腹腔鏡（診断）
	NQ0578	食道バンディング
	NQ0583	胃バンディング術（腹腔鏡下）